

# 3学科・50研究室の地域政策学

推薦図書が描き出す、3学科の特色

## 発展



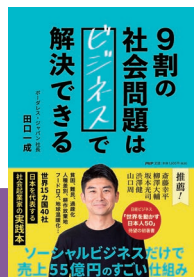
滝川 薫 (2021) 『欧州のバイオホテル エコツーリズムから地域創造へ』ブックエンド



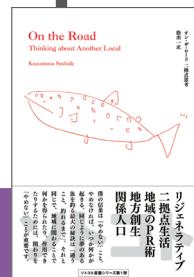
上村博昭 (2023) 『食による地域経済の活性化 食品加工事業の育成と大都市への販売戦略』古今書院



阿部大輔 編著 (2020) 『ポスト・オーバーツーリズム 境界を再生する観光戦略』学芸出版社



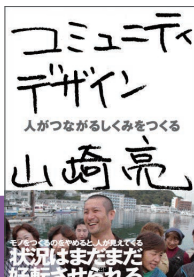
田口一成 (2021) 『9割の社会問題はビジネスで解決できる』PHP 研究所



指出一正 (2024) 『オン・ザ・ロード 二拠点思考』ソトコト・ネットワーク



国際文化会館地経学研究所 編 (2024) 『経済安全保障とは何か』東洋経済新報社



山崎 亮 (2011) 『コミュニティデザイン』学芸出版社



森口将之 (2021) 『MaaSが地方を変える』学芸出版社



山下祐介 (2020) 『地域学をはじめよう』岩波書店

## 基礎

実践

理論

- 地域政策学科
- 地域づくり学科
- 観光政策学科

前号「APPROACH2025」では、嘉瀬井恵子先生の観光政策学科への2025年度新規ご就任が決定していたにもかかわらず、前編集委員の不幸により未掲載でしたので、前号をお持ちの方は、嘉瀬井研究室の情報を本掲載によりご確認いただけますと幸いです。